

## 天候不順から一転、猛暑の気配

# 最後まで気を抜かず、生き物「里んぼ」を育てよう

が回復し、5月中の低温で生育が遅れていた稻の生育もほぼ平年並みになりました。当柏崎・刈羽地区では茎数・葉数は平年並み、草丈はやや長く葉色は濃い状態になっています。6月の日照時間と気温は平年並みを大きく上回った得益于夕になつています。

しかし、カキツバタや開花が1週間程度遅れてしまつたという報告をみると、気温や日照時間に反応する植物が同じようにです。それでは、その植物に

まことに育じあ固サよ  
せの仕よの植つ有1つ  
んか方つス植物たのの  
。もがてテでり特動  
そ知変反1も、色きセ  
のれわ応ジ生同がにン



6月に入つてから天候が回復し、5月中の低温で生育が遅れていた稻の生育もほぼ平年並みになりました。当柏崎・刈羽地区では茎数・葉数は平年並み、草丈はやや長くて葉色は濃い状態になつてゐます。6月の日照時間と気温は平年並みを大きく上回つたデータについています。

しかし、カキツバタや開花が1週間程度遅れてしまつたという報告をみると、気温や日照時間に全ての植物が同じように反応する訳ではないようです。それぞれの植物に

今年は1週間遅れで22日、23日に最盛期を迎えた。羽化数は残念ながら平年に比べて相当少なく、なかつたようです。それでも2、3日の間は農道を歩くと顔にぶつかてくる程に群れ飛んでいました。赤トンボは、田に入水すると羽化するそうです、今年の入水はほぼ1週間遅れでしたので、丁度符合することになります。しかし、羽化は必ずす。水温にも影響を受けるはずですから、両方の影響を受けたのかも知れません。



さて、有機水田の雑草の発生状況ですが、こちらも例年とはまったく違った様相を見せています今まで経験をしたことがないほどに見事にコナギが大発生しているのですNo.1水田：スダレ型のチエーンを一回引きましたが、その時既にコナギは2～3葉になつていて時期遅れ。その後に手取りをおこないましたが、コナギは勢力を盛り返し



ばに比べれば我慢のできる程度なのでそのまま放置。稲の茎数はもつとも少ない。No.3水田：例年もつともコナギの発生の多い水田ですが、チエーンを一回引いて、売り物のほうれん草ほどに生長したコナギを最近になつて手取りました。コナギの多い割には稲の生育は順調で今年も反収がもつとも多く望めそうです。毎年同じことを繰り返



つてしまつたことです。  
また、田の水の濁り具合は、例年はアメリカンコーヒーで、今年はウーロン茶程度でした。田んぼも「生き物」なんだといふことを実感しているところです。

この先、私たちが稻のためにできることは穂肥と水管理だけになつてしましましたが、正に最後の仕上げです。気を抜かず、頑張りたいのです。

# 生産者通信

NPO法人  
ミニケーションセンター  
定価 100円(送料込)

点では稻は環境条件の変化に比較的適応しやすい性質をもつてゐるとも考えられます。

有機水田は、トンボが羽化するまで落水を待つていていますが、他の特栽水田は中干のために排水しても梅雨入り後は結構降水量もあつて中々乾かず折角溝切をおこなつても

て田の表面全体に繁茂しています。もはや手をつける気力もなくて放置。No.2水田：例年ならばまつたくと言つて良いほど草は発生しないのです。が、コナギとホタルイが

して作業をおこなつて  
るはゞですが、これほど  
大きな違いがでてしまふ  
原因は何でしようか。今  
年、例年ともつとも違つ  
たのは田が乾かず、柔ら  
かいまま耕耘し、間もな  
ら

うだけで雨の降り方が全然地違う今年の梅雨空ですが、短時間の大雨はあるものの、当地区では概ね全体的には少ない感じを受けている人が多い様です。

そんな梅雨空の中、今年もJAS監査が、朝8時半から午後2時過ぎまで行われました。圃場では一ヶ所の圃場で隣接一般圃場の乗入れに散布された除草剤痕の影響について指摘され、干渉地帯幅の少ないところでは隣接の乗入れまで除草管理までしなければならないようですが、また、ラジコンヘリ防除地域の近隣圃

たところです。総計50  
20ページ位の書換えが  
必要な感じです。今回  
の監査では、各機械にお  
いては、整備状況、洗浄  
記録のチェック。作業場  
内において、異品種混入  
防止策のチェックが重点  
的にされていました。作  
業場内の有機、その他の  
貯蔵スペースの明確な表  
示をされているのかの確  
認、又、乾燥・調製機械  
等の内部清掃状況です。  
有機と特栽、慣行は別機  
器で作業するので問題に  
はなりませんでしたが、  
乾燥機の上部にあるスク  
リューア内の残留物、下部  
にある、スクリューケー

## Agri-s の

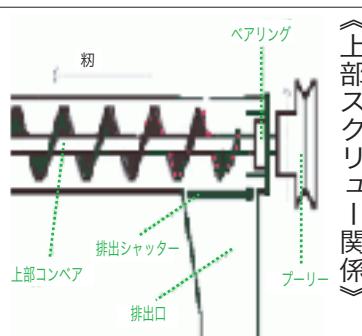


Vol. 9

# 農機メンテの部屋

（下部スクリューケース）  
残留モミの例（これは  
我が家ではありません。念  
のため。）

特に兼用で使用されて  
いる場合、これらは各機  
械の洗浄記録に乗せなけ



## 乾燥機全体図

大豆関係の作業中で口  
一タリーの異音発生  
チエーンケーエ側の反  
対側より異音発生で確認  
したらご覧のとおりです。  
(右下写真)  
こちらは運良くオイル  
が入っていない型なので

以上のことから清掃は確実に作業し、清掃記録を残すことにより自分を守る事にもなり、消費者からの評価も更に高まると思います。

ればならないし、消費モニター等で追跡調査が行われた場合、開示説明が求められる項目でもあることです。（モニター調査例では、異品種混入で小分け業者はもちろん、生産者の記録もチェック、混入した圃場を特定、該当ロット分を隔離した例も有るようです。）



余談 最近、知り合いより農政局から当日朝に電話があり各付品の買い上げや有機表示の任意調査に当 日訪問され、一日中付き合わされた等（当然、本人は仕事を当日キャンセ

すが、長年使用していて、ベアリング内に泥水等が入り破損したようです。ベアリング、シール等の交換にて修理完了。ドライブハローと違い、毎年点検グリス注入はほとんどされていない方が多いようです。5年以上使用していましたらベアリングカバーを外し、チエックしてみて下さい。グリスを注入していれば防げる故障です。



ご協力ありがとうございます

# 圃場巡回

Agri-S

ルした)の話を聞きましたが、立ち入りました。(強制調査)でも無い任意調査の場も無い。当日拒否又は、スケジュール調整等が出来ないものがある。悩む處ではあります。